

あなたと議会をむすぶ

議会広報

令和2年11月26日発行

第164号

あじがさわ

発行…青森県鰺ヶ沢町議会 〒038-2792 青森県鰺ヶ沢町本町209-2 編集…議会広報編集委員会 ☎0173②2111(代)

この広報紙は再生紙を使い、議員の自主編集で発行しています。



～ ふじの収穫 ～

湯舟地区のりんご園(建石町 木村学さん所有)では、晩生種ふじが収穫期を迎えました。作業を行う人達は、木々にたくさん実ったふじを丁寧に手際よく収穫していました。

(令和2年11月11日)

9月
定例会号

| | |
|---------------------------|-----|
| 令和元年度決算 | 2～3 |
| 第3回定例会 | 4～5 |
| 一般質問(町民・町職員19人が傍聴) | 6～8 |
| 各常任委員会・決算特別委員会 審議のようす | 9 |
| 管内行政視察・新人議員研修会 | 10 |
| 議員活動 | 11 |
| 特集 はつらつチャレンジャー 第2のふるさとに移住 | 12 |

鰺ヶ沢町議会ホームページへアクセス



鰺ヶ沢町議会

検索

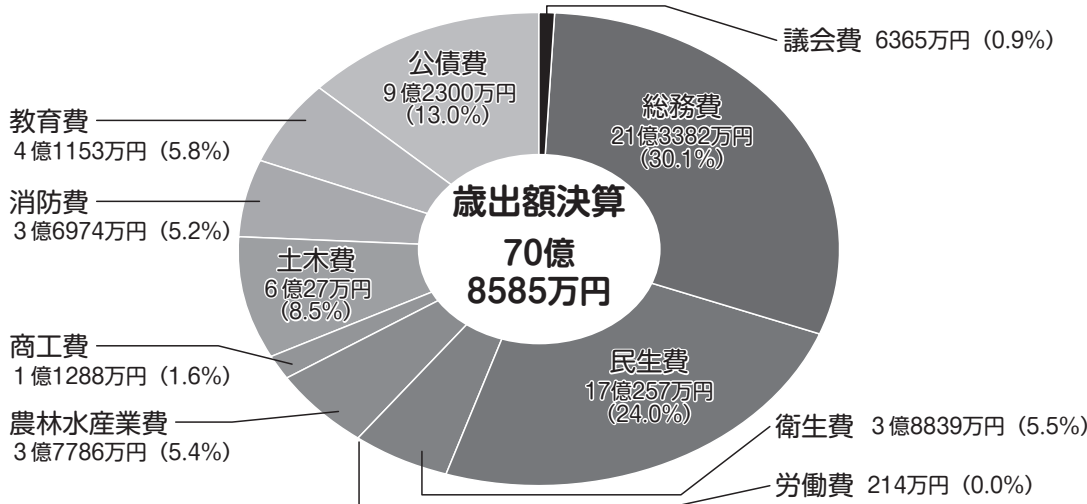
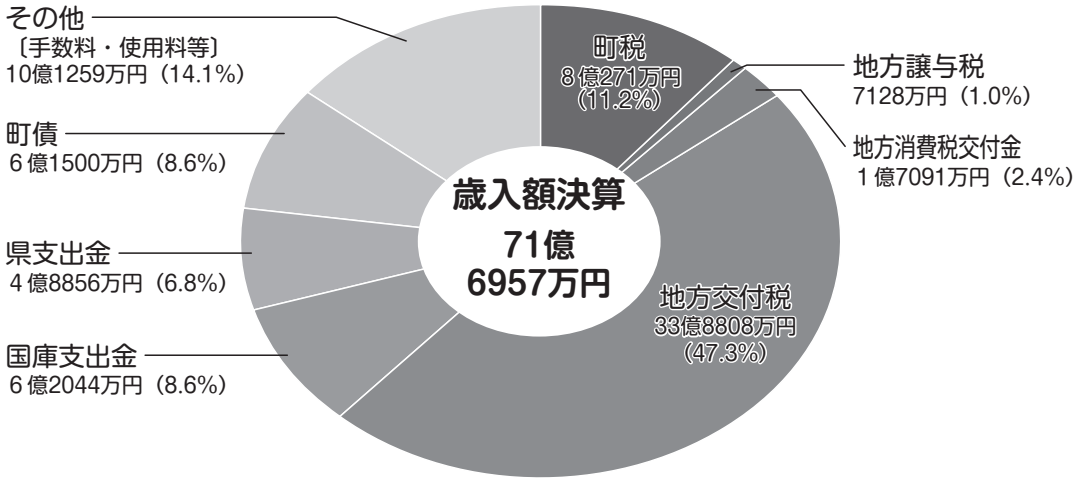


QRコード
こちらから

一般会計決算額 歳入額71億6957万円
歳出額70億8585万円

認定

一般会計決算額内訳



令和元年度の決算は、第3回定例会において審議されました。一般会計は、議員全員による決算特別委員会（菊谷忠光委員長）を設置して審査。特別会計、企業会計決算は総務文教・産業建設の各常任委員会に付託し、審査した結果、全ての決算を原案どおり認定しました。

一般会計決算実質収支と財政調整基金・地方債残高

| | | |
|--|---|--|
| <p>令和元年度一般会計 実質収支（残ったお金）</p> <p>8372万円</p> | <p>【財政調整基金】 （町の貯金）</p> <p>3億4093万円 昨年度比 6917万円増</p> | <p>【地方債現在高】 （町の借金）</p> <p>93億8441万円 昨年度比 2億2260万円減</p> |
| <p>●実質収支（黒字）8372万円 （歳入歳出差引額）</p> <p>実質収支のうち約半分を ▽財政調整基金に積立（貯金） 4200万円 ※昨年度比800万円増 ▽令和2年度に繰り越し 4172万円</p> | <p>財政調整基金（貯金） 5カ年の推移</p> | <p>地方債残高（借金） 5カ年の推移</p> |

令和元年度 決算

各会計決算の 状況は



各会計決算状況

※決算額は万円単位（四捨五入）で表示しています

| 会計別 | 歳入 | 歳出 | 差引額 | 地方債（借金）残高 | |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 一般会計 | 71億6957万円 | 70億8585万円 | 8372万円 | 93億8441万円 | |
| 特別会計 | 国民健康保険事業 | 16億485万円 | 15億2278万円 | 8207万円 | — |
| | 農業集落排水事業 | 1億4031万円 | 1億3840万円 | 191万円 | 10億7655万円 |
| | 小規模水道事業 | 596万円 | 518万円 | 78万円 | 2645万円 |
| | 公共下水道事業 | 4億1702万円 | 4億1490万円 | 212万円 | 25億7392万円 |
| | 墓地公園事業 | 78万円 | 75万円 | 3万円 | — |
| | 介護保険事業 | 15億8699万円 | 15億4594万円 | 4105万円 | — |
| | 後期高齢者医療 | 1億3114万円 | 1億2006万円 | 1108万円 | — |
| | 水産業振興事業 | 3797万円 | 2911万円 | 886万円 | — |

企業会計決算状況

※決算額は万円単位（四捨五入）で表示しています

| 水道事業 | 収益的収支 | | | 資本的収支 | | |
|-------------------------------------|----------|----------|--------|----------|----------|----------|
| | 事業収益 | 事業費用 | 差引額 | 資本的収入 | 資本的支出 | 差引額 |
| | 2億8334万円 | 2億5116万円 | 3218万円 | 1億3023万円 | 2億3536万円 | △1億513万円 |
| 地方債残高 16億2744万円（平成29年度から旧簡水特別会計と統合） | | | | | | |

※資本的収支不足額1億513万円は、当年度分損益勘定留保資金8372万円及び繰越利益剰余金処分額2141万円にて補てん

一般会計主な事業

赤石上通り線道路改良事業
870万円

保育所等整備負担金
3425万円

本庁舎建設事業費
2億4518万円

現地審査
(7月29日実施)

決算審査
(7月20日～28日実施)

決算審査は、毎年度、町会計管理者等が提出した決算書類及び証書類などを、町長からの依頼により監査委員が審査します。町各担当から歳入・歳出項目毎に説明を求め確認、決算年度に実施した主な事業について、現地審査を行っています。監査委員はこの後に、決算審査意見書（5ページ）を作成しています。

監査委員による
決算審査

令和2年
第3回
定例会

会期
9月4日～10日

新型コロナウイルス感染症対応事業予算等
4億8849万円を補正



令和2年第3回定例会が9月4日から10日までの日程で開かれました。本定例会には、議案36件、諮問2件、報告2件、意見書案1件が上程されました。

8日の一般質問では、議員3名が小中学校の暑さ対策への取り組みについて、あじバスの契約更新について、新たな除雪体制の問題点・見直し点についてなど町政へ問いました。(質問内容は6～8ページに掲載しています。)

最終日には、9日の各常任委員会、決算特別委員会で審査された議案等39件が本会議において審議の結果、原案どおり議決されました。

また、選挙管理委員会委員及び補充員の選挙が行われ、指名推薦によりそれぞれ4名が決定しました。主な議案等は次のとおりとなっています。

▼令和2年度一般会計
補正予算 **可決**

一般会計予算は、歳入・歳出それぞれ4億848万9000円増額し、補正後の予算額は104億4960万7000円となりました。

【主な歳入補正予算】

・普通交付税 7329万2000円

・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2億8067万

・公共土木施設災害復旧費補助金 7000円

・観光振興費 1976万2000円

【主な歳出補正予算】

・新型コロナウイルス感染症対策費 800万4000円

・(小中学校エアコン設置取付工事、商品券配布事業、プレミアム商品券発行などに関する事業費) 3億4608万

・ふるさと納税管理事業費 1279万9000円

・土施設災害復旧費 (7月11日深夜から12日にかけての豪雨による保木原・建石線の道路災害復旧費) 1279万9000円

6000円



▼教育委員会委員の任命 **同意**

令和2年10月23日に任期満了となる教育委員会委員に、2名を任命することに同意するもの。

▽再任

山崎 康裕氏

(本町)

▽新任

田附 藤子氏

(舞戸町)

【任期】

令和2年10月24日から4年

▼人権擁護委員候補者の推薦 **適任**

令和2年9月30日に任期満了及び欠員となった人権擁護委員の候補者として推薦するにあたり、適任と判断するもの。

▽新任

成田 守男氏

(舞戸町)

工藤 一幸氏

(中村町)

【任期】

法務大臣から委嘱され、た日から3年

▼意見書案第2号

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書 **可決**

【内容】新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらしており、今後の地方財政は、かつてない厳しい状況になることが予想されることから、国において令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源総額を確保・充実することなどを求めるもの。

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、内閣官房長官、経済再生担当大臣、まち・ひと・しごと創生担当大臣

参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、内閣官房長官、経済再生担当大臣、まち・ひと・しごと創生担当大臣

選挙管理委員会委員を 選挙により決定

令和2年10月6日で行

期満了となる選挙管理委

員会委員及び補充員の選

挙（指名推選）が行わ

れ、次のように決定しま

した。任期は4年。

○選挙管理委員会委員

当選者

▽再任

須藤 壽氏

（南金沢町）

吉田 照生氏

（舞戸町）

水口 清治氏

（中村町）

▽新任

齊藤 透氏

（南浮田町）

○選挙管理委員会委員

補充員当選者

▽新任

第1順位 工藤 茂則氏

▽再任

第2順位 豊澤 紀講氏

第3順位 奈良 優氏

第4順位 澤田 賢治氏

ひとくち解説

選挙管理委員会委員とは：選挙権を有する者で、人格が高潔で、政治及び選挙に関し公正な見識を有する者のうちから、議会において選挙されず、補充員は、委員に欠員が生じたとき順位により補充されます。

指名推選とは：議会において行う選挙の1つで、議員全員に異議がない時に限られ行われます。指名される候補者も議員全員が同意した時に当選人となります。議員が1人でも選挙方法や指名される候補者に異議がある場合は、投票により改めて選挙することになります。

決算審査意見

これまで以上に行財政改革の取り組みを

監査委員 増田 晶夫

佐藤 昭司



決算審査報告をする増田代表監査委員

全体では150億円を超えており、未だ厳しい財政状況にあることは否めない。

また、新庁舎完成を控え、新型コロナウイルス感染症への対応で歳出の増加も見込まれ、財政の急激な悪化を招くことも予想されることから、現状の行財政システムを根本から見直し、より効率的な行政サービスを提供できるよう、これまで以上に職員が一丸となり、総合的かつ計画的な行財政改革に取り組んでいただくことをお願いいたします。

令和元年度の決算状況を見ると、町の歳入は町税、地方交付税で全体の58.5%を占め、町税収入は前年度と比較し1353万円の増となったものの、人口減少等により町税等の大幅な収入増は期待できず、地方交付税も減額算定となることが見込まれる。

歳出についても町債残高が近年減少に転じたものの、一般会計で94億円、特別会計等を合計した町

な財源ではないことを念頭に置き、寄附者の意思を尊重しながら、地域振興につながる使途とされたい。

【要望】

②保育施設の再編について

①町ホームページの積極的活用について

自治体ホームページは、情報発信媒体のひとつとして積極的に活用していく必要がある。利用者の利便性を重視した使いやすい町ホームページ

町では、子育て支援や保育サービス充実の取り組みの一環として、認定こども園「つくしの森」開園のための負担金を拠出している。町営施設である鱈ヶ沢こども園は、



町のホームページトップ画面



町営施設の鱈ヶ沢こども園

新耐震基準に適合してないため、施設の改修などの対応が必要であるが、保育施設の再編計画について、改めて示していただくことを望むものである。

となるよう、デザインやコンテンツの作成、更新、管理を強化していただくことを望むものである。

一般質問



菊谷 忠光議員

9月定例会では、3名の議員が質問しました。一般質問では町の行財政全般に関し、町長の考えや町の施政方針を問います。

小中学校の暑さ対策への取り組みは 答へエアコン設置など計画的に進める

小中学校の暑さ対策への取り組みをどのよう
問・児童生徒の学校管理
下における、暑さ対策の
現状と今後の対策につい
て伺いたい。

答弁・阿彦教育長

現在普通教室で授業する
場合の暑さ対策として、
各教室に1台から2台の
扇風機を用意して対処
しています。また、学
校によっては比較的涼
しい教室に移動し学習
したり、中学校では半
袖、短パンの登下校を
許可するなど、工夫
して対応しています。
また、新型コロナウイルス
感染症流行により、

児童生徒と教職員はマ
スクをつけて授業を行
っていますが、気温が
高くなって熱中症の心
配があるときはマス
クを外すようにして
いますし、小中学校
ともに水筒を持参
し、適宜水分補給を
行い、熱中症対策、暑
さ対策を行っています。

今後の対策について
は、2つの事業を実
施することにして
います。まず、1つ
目の事業は、文部
科学省の学校保健
特別対策事業という
補助事業を活用し
、網戸の設置及び
サーキュレーターと
大型扇風機を購入
するものです。具
体的には、窓を開
けて換気しやすく
するように教室に
網戸をつけるこ
と、そして、各
教室

にサーキュレーターを
配置するというもの
です。また、大型
扇風機を各校
体育館に2台ずつ
配置したいと考
えています。

もう1つの事業は、
エアコン設置事業
で、国の新型コロナ
ウイルス感染症
対応地方創生臨時
交付金を活用し
、小中学校の各
教室に冷房用の
エアコンを設置
するというもの
です。

また、マニュアル
的なところは、
これから学校
関係者と相談
しながら、具
体的項目を
整理、決定
し、消費電力
などにも配
慮するよう
工夫してま
います。

また、マニュアル
的なところは、
これから学校
関係者と相談
しながら、具
体的項目を
整理、決定
し、消費電力
などにも配
慮するよう
工夫してま
います。

答弁・阿彦教育長

稼働時期については、
来年の夏に間に合う
よう計画的に準備
を進めてまいります。
エアコンの運
用ルールは、具
体的な部分については
これからですが、
基本的には電
源の管理を含
めた機械の操
作は、教職員
が行うことを
考えています。

また、マニュアル
的なところは、
これから学校
関係者と相談
しながら、具
体的項目を
整理、決定
し、消費電力
などにも配
慮するよう
工夫してま
います。

また、マニュアル
的なところは、
これから学校
関係者と相談
しながら、具
体的項目を
整理、決定
し、消費電力
などにも配
慮するよう
工夫してま
います。

※ランニングコスト：建
物や設備・システムなど
を継続して使用するため
の維持費のこと。

※菊谷議員は、このほ
かにも次のような質問を
しています。

◆町内飲食店の救済事業 について

新型コロナウイルス感
染症で苦しむ町内飲食
店救済を目的とした、あ
じがさわ応援めしプロ
ジェクト。今後の目標
と計画について伺
いたい。

新型コロナウイルス感
染症の終息が見
通せない中、次
の活性化策を
どうするかにつ
いては、当初
影響が大きか
った飲食店
から始めまし
たが、今回の
補正予算に計
上したものは
、広い業種の
店舗の支援
対策になるよ
う、プレミアム
商品券の追加
発行を進める
予算を提案し
ています。

今後、どの業種
に影響がある
のか引き続き
調査し、意見
を聞きながら
状況を見極め
、適切な方
々に支援が
届くよう対
策を取って
いきたいと考
えています。

第2弾 あじがさわ プレミアム商品券
20%OFF
1万円で2,000円お得！
新型コロナウイルス感染防止の観点から購入の方はチラシの申込ハガキを持参するか、郵送またはFAXで事前にお申し込みが必要になります。
申込期間 令和2年10月8日(木)～19日(月)必着
申込場所 鯉ヶ沢町商工会
申込制限 町内1世帯、申込書1枚限り(行政課係員配布) ※申込多数の場合は抽選とさせていただきます。
申込結果 当選者には後日、購入引換券ハガキにて指定日を通知します。
引換期間 11月9日(月)～13日(木)午前9時～午後4時 鯉ヶ沢町商工会館
発行総額 5,000セット(6,000万円)
販売価格 1冊、10,000円(プレミアム20% (1,000円)のプレミアム12枚)
購入原簿 1冊、50,000円(5冊)まで販売
有効期間 令和3年1月31日
この事業は「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用しています。
加盟店募集中！
申込は下記まで
鯉ヶ沢町商工会 TEL 72-2376 FAX 72-6653

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用したプレミアム商品券(第2弾)のチラシ



齋藤 孝夫議員

あじバスの契約更新をどのよう に答へサービスの質向上を念頭に置く

あじバスの契約更新によるサービスの向上を

問・前回の契約時に、町内2者で入札しているが、もっと多くの事業者を参加させれば、サービスの向上すると思うが、どのように考えているか、伺います。

答弁・加藤副町長

前回の入札については、一般競争入札によるものですが、入札参加資格として、県内に本社を有し、町内または近隣市町に営業所及び車庫を有することを条件に付しています。よって、入札に参加可能な事業者も2者以外にあってと考えられますが、結果的に参加したのが2者という形になりました。

今回の契約については、契約額の競争、サービスの質の向上も念頭に置き、条件を付して入札を行う予定です。

問・利用者から、乗降時のステップ(乗降口)が高くて降りにくいという意見を聞きますが、更新時にはステップが低い乗り降りしやすいバスにしてみたいか、お聞きします。

答弁・加藤副町長

あじバスを運行している2つの事業所に対しては、ステップの低いバス、低床バスなどを採用するよう当初より要請しているところであり、この4年間に買い替えたバスは両事業者とも3台ずつ、合わせて6台買い替えており、いずれも低

床バスではないものの、以前のバスより乗り口の低いバスに順次更新されています。

低床バスやノンステップバスへの移行は必要と考えていますが、そのためには新車に買い替えが必要になり、経費負担についても考えなければなりません。

今後とも低床バスへの切り替えは要請していきながら、当面はこれまでどおり、運転手の介添えや踏み台を用意するなどして対応したいと考えています。

問・利用者が少なく道路が狭いのに、大型バスが来て危ないので、バスを小型化することはできないのか。また、誰も乗車しない時間帯や無駄な経路を運行しているように



小中学校登下校時にも使用されているあじバス

思うが、しっかり検討し、計画しているのか。

答弁・加藤副町長

あじバスは、小中学校のスクールバスの役割を主とし、これに一般の方も同乗が可能になるよう路線バスとして運行しています。

まず、スクールバスの役割については、およそ30人が乗れる中型バスを準備して、バスの台数を最小限にしつつ、スムーズで長時間乗車することのない運行ルートを考慮して路線を構成しています。

これは、専用のスクールバスを運行していたときと同じ考えで、経費の削減につながる効率的な方法として採用しています。現在、この考え方により、朝の小中学校登校の同時刻に13台の中型バスを走らせています。

利用者が少ないので、バスを小型化できないかについて、来年度からの運行委託の仕様として、これまでの利用者の実績を勘案しながら、小型バスでの運行を指定し、小型バスの経費により積算

します。なお、利用者が常に極端に少ないダイヤについては、減便することも検討しています。

問・小型バスでいいところを、大型バスでもいいのだというような感覚で事業を進めるのではなく、利用者のニーズに合ったバス運行を考え、契約更新していかねければならないと思うが、町長の考えをお聞かせください。

答弁・平田町長

利用される方の利便性といったサービスの向上、併せて効率性やより効果的な事業運営とするため、様々なご意見を十分踏まえながら、今後の契約更新したいと思います。

意見・多額の経費が町から支出されている事業でもあり、町民が納得するような契約更新となるようお願いします。



東條 一彦議員

新たな除雪体制の問題点、見直し点は 答へ今年度4点の見直しを考えている

昨年度新たに実施した除雪体制で、見直す点は

問・昨年度除雪体制が大幅に変わりましたが、問題点、見直し点はあるのか、お知らせ願います。

答弁・斉藤建設管財課長

よりよい除雪体制を構築するため、今年度から4点について見直したいと考えています。

1つ目は、入札時期の見直しです。人員と車両の確保及び事務的なやり取りに余裕を持たせるため、10月末でありました入札時期を10月上旬に早めます。

2つ目は、最低保障率の契約書への明記です。除雪委託料は稼働時間に応じて支払われますが、稼働時間の減少による収



平成31年1月排雪作業のようす



少雪となった町内のようす（今年1月下旬）

入減少の負担を軽減するため、最低保障率を設定し、業者が負担する除雪車両の維持管理費や人件費の一部を保障することにします。

3つ目は、委託料の支払い時期の見直しです。最低保障率50%相当額を12月末に全業者に支払い、1月末までの稼働実績に応じた部分払いと、精算払いの3回を予定しています。

4つ目は、除雪車両の配置などを見直しです。工区割りは昨年度同様7工区となりますが、一部の工区で除雪車両の減少及び車両の大きさの変更をします。今年度は、1日1台あたり6時間程度の稼働時間で設計し、減らせる工区は台数を減じて設計します。

問・除雪に対して、町民からの苦情や慣れている元の除雪業者に戻してほしいといった声はありますか。

また、今年度の業者はどのようにして決めるのかお知らせ願います。

答弁・斉藤建設管財課長

町民からの苦情や慣れている地元業者に戻してほしいという声は聞いていません。

また、今年度の除雪業者の選定についても昨年度同様、鯀ヶ沢町除排雪業務委託業者選定要綱に則り業者を選定し、指名競争入札により決定いたします。

問・各業者への除雪金額は、どのようにして決めるのか。また、公平な指名競争入札となるのでしょうか。

答弁・斉藤建設管財課長

各業者を各工区としてお答えしますが、設計の際使用する単価は、国県が定めた単価を基にし、除雪車両の大きさに応じて、1時間ごとの軽油、運転手、助手、機械損料などの単価を定め、それらを合算した数字が1時間当たりの単価となります。1時間当たり単価に、稼働時間を乗じて得た額と、現場管理や事務経費としての諸経費、委託期間中の任意保険料、消費税を合わせた額が除雪金額となり、それぞれ工区ごとの除雪金額を設計、積算しています。

入札に際しては、前年度実績に基づいた入札価格の決定により、公平性を保ちたいと思います。

意見・除雪体制の見直しも最も効率的であるのか、従来の除雪体制と比較するなど検証し、報告願いたい。

※東條議員は、このほかにも次のような質問をしています。

◆ICT教育・GIGAスクール構想について
円進捗状況と今後のスケジュールはどのようになっているか。



設置されたプロジェクター

答プロジェクトの教室への設置など既に整備を整備します。

各常任委員会の審議

9月9日

第3回定例会では各常任委員会（総務文教常任委員会、産業建設常任委員会）に議案（条例案、補正予算案等）が付託され、詳しい審議を経て本会議で決定されました。同委員会で審議された内容を一部抜粋してお知らせします。

総務文教常任委員会



総務文教常任委員会 審議のようす

問【公民館証明書発行業務について】（佐藤薫委員長）感染症対策もありますが、庁舎移転にあたって中央公民館、舞戸公民館で証明書を発行するのと思えます。どの証明書が発行できるかなどをお知らせください。

答（今総合窓口課長）今のところ印鑑証明書等を考えていますが、個人情報の保護やマイナンバーの漏えい等がないような仕組みを構築し、できるものからと考えています。

問【財産区について】（田中委員）現在各地区で行っている財産区を統合した形にすることはできないのでしょうか。



産業建設常任委員会 審議のようす

答（吉田建設管財課管理財班長）舞戸財産区以外は管理会制をとっており、各地区の財産や現会員の権限のもと、その地区毎に進めなければならない法律に則っているため、全部一括にというのは厳しい状況にあります。

産業建設常任委員会

問【墓地公園の区画について】（今委員）空き状況はどうなっているのか。

答（長谷川総合窓口課生活衛生班長）墓地公園316区画中、空きは116区画あります。

問【有事の際の水道管破損対応について】（齋藤委員）昨今は自然災害が多く、予測を行いつながりながら事業を進めているのか。

答（工藤水道課長）配水管の耐震化を順次進めており、有事の際完全復旧とまではいかないが、緊急連絡管等により地区から地区への配水で復旧対応が可能と考えています。

決算特別委員会の審議

9月9日

令和元年度一般会計歳入歳出決算案は、議員全員による決算特別委員会（菊谷忠光委員長）を設置し、詳しい審議を経て本会議で決定されました。同委員会で審議された内容を一部抜粋してお知らせします。



決算特別委員会 審議のようす

問【町税等の収入未済額について】（田中委員）今後の見通し等をお知らせください。

答（今総合窓口課長）徴収率を上げる努力をしているとともに、悪質なものについては、滞納整理機構等と連携して徴収しています。

問【停電の防止対策について】（齋藤委員）自然災害が多くなっており、長時間の停電を防ぐため、電線に影響のある木の伐採等を国や県に陳情できないものか。

答（平田町長）国や県にも災害の際に主唱となる事項等を総合的な防災対策として働きかけていきたい。

問【中山間地域等直接支払交付金について】（田中委員）将来見通しのようなものがありますか。

答（田村農林水産課長）中山間地域は、傾斜地で耕作に不利な地域ですが、国土の保全や景観等多面的な機能があり、この交

付金制度は地域を守るため国があつらえたものです。高齢化に伴い、担い手や関わる協定員が少なくなってきたため、今後、中山間集落を守る支援を考えていきたいと思っております。

問【鳥獣被害対策について】（神委員）これだけの予算でサルは減っているのか。

答（田村農林水産課長）総体自体は増えていないと思われませんが、山の環境やサルの生活環境の変化、町の人口減少によりサルの行動範囲は広がっていること認識しています。

問【はまなす公園の管理について】（齋藤委員）田中町内会も協力しているようですが、どういうことをしているのですか。

答（千鳥政策推進課長）6月から10月の間、公園内のゴミ清掃、トイレ・サニタリー等の清掃管理と、5月から10月の間、はまなす公園隣接公衆トイレの清掃も委託契約し協力いただいています。

管内議員行政視察

西海岸衛生処理組合施設、

新庁舎建設現場を視察

8月31日、議員9名が参加し、管内行政視察が行われました。今年度2回目となる視察場所は、西海岸衛生処理組合施設（し尿処理場・エコクリーンアフイ）、新庁舎建設現場の3カ所です。加藤隆之副町長、工藤章彦総務課長が同行し、担当から現状の説明を受けました。

◆西海岸衛生処理組合施設（し尿処理場）
（大高山旧ごみ焼却場の奥にある、し尿処理施設）

昭和60年の稼働開始から34年経過し、老朽化による建物のひび割れや外壁の損傷も多く、各種設

備機器の劣化等により、処理能力は建設当初に比べ約半分に低下している。施設の入口で西海岸衛生処理組合所長からの説明を受けた後、し尿処理装置などを視察しました。

◆西海岸衛生処理組合施設（エコクリーンアフイ）
（深浦町晴山地区にあるごみ焼却施設）

平成13年4月に供用開始され、19年が経過し各設備の老朽化も進んでいる。焼却機能を維持するため改修工事や修繕が行われている。



し尿処理場前で説明を受ける議員



し尿処理場内のお様子



ごみ処理について説明を受ける議員



新庁舎内部のお様子



新庁舎外観

◆新庁舎建設現場
（旧鱒ヶ沢第一中学校グラウンドに建設中で令和3年3月に完成予定の新庁舎建設現場）

今年6月に続いて2回目の視察で、電気工事などが進む庁舎内や完成した駐車場を視察しました。

新人議員研修会

8月27日、県労働福祉会館（青森市）において県町村議会議長会主催の新人議員研修会が行われ、佐藤昭司議員、佐藤薫議員、須藤一議員が参加しました。

この研修会は、新たに当選された議員を対象とした実務研修会で、今年度はコロナウイルス感染症対策（マスク着用等）を行い実施されました。



研修会のお様子

域学部准教授の田口一博氏が招かれ「議員としての活躍するために」と題しての講演がありました。

田口氏は講演の中で、一般質問について、過去の会議録等を確認し内容を把握することに始まり、質問の調整や予行練習の重要性、質問内容の事後確認の必要性を話し、情報収集・情報交換のために議員間での横の連携を取ることも大切さを伝えていました。



講演する田口一博氏

講師には、議会研究を主にされている公立大学法人新潟県立大学国際地



左から有馬黒石副市長、櫻田弘前市長、平田町長、遠藤久慈市長、高橋横手市長

光信公入部530年記念事業 歴史文化で結ぶ交流宣言セレモニー

今年、津軽藩始祖光信公が種里に入部してから、530年の節目の年にあたります。

これを記念し、10月7日、日本海拠点館において、津軽藩にゆかりの深い秋田県横手市、岩手県久慈市、弘前市、黒石市と当町の首長が一堂に会し、「文化と歴史を結ぶ交流宣言」を行い、今後も歴史のつながりの深い5市町の交流を続け、このつながりを後世にも伝えていくことを宣言しました。



各自治体の歴史紹介・PRのようす

光信公
津軽藩始祖
入部530年

町議会では神孝議長外

7名の議員がセレモニーに出席し、5市町代表による各自自治体の歴史紹介やPRに耳を傾け、交流宣言に立ち会いました。セレモニー後、交流宣言を祝う会が開かれ、5市町の関係者等が交流を深めました。

大浦光信公 慰霊祭

10月8日、光信公の館

前で大浦光信公慰霊祭が行われました。この慰霊祭は毎年、光信公の命日であるこの日に行われており、今年も前日、交流宣言セレモニーに出席した自治体の関係者も出席しました。



玉串奉てんを行う神孝議長

町議会からは議長外10名が出席し、議員を代表し神孝議長が玉串奉てんを行いました。

鶴田悦子さん

瑞宝双光章 受章



勲記を手にする鶴田悦子さん

元町議会議員 鶴田悦子さんが高齢者叙勲（瑞宝双光章）を受章され、11月16日町役場町長室において、伝達式が行われました。

この章は、鶴田さんの20年余りの町議会議員としての地方自治功労と、39年の公立高等学校養護教諭としての教育功労が認められたもので、内閣府から10月1日付で決定されました。

第4回定例会の予定

傍聴を希望される方はマスクの着用をお願いします。

今年も開催します
一般質問 日曜議会

平日、お仕事などで議会傍聴できない方も、是非この機会に傍聴ください。

- ▼12月10日（木）
開会予定です
- 《開会後の日程は次のとおりです》
- ▽12月13日（日）
一般質問
- ▽12月14日（月）
総括質疑
討論、採決、閉会

議会日程は、議会運営委員会において正式に決定されます。
開催日程、一般質問の議員氏名、質問事項については町防災無線、町ホームページでお知らせします。
詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。
※コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、傍聴を制限する場合がありますので、ご了承ください。

特集

はつらつ チャレンジャー

Vol.2 第2のふるさとに移住



姥袋町
うちやま てるみ うちやま せき
内山 輝美さん・内山 積さん

輝美さんは東京都葛飾区出身。
夫の積さんは鱒ヶ沢町出身。
積さんの定年を機に積さんの実家である姥袋町に移住。娘さん2人は、東京在住。

自然豊かな鱒ヶ沢へ 都会にはない田舎のくらしを実感

「はつらつチャレンジャー」2回目の今回は、東京都から姥袋町に移住されてきた内山輝美さんにお話を伺いました。
聞き手は須藤一広報委員です。

Q こちらの生活には慣れたのですか。

A 今年4月です。その頃はコロナウイルス感染症が流行していた頃でしたので、こちらに来てから2週間以上は家で外出自粛をしていました。

Q こちらの生活には慣れましたか。

A まだまだです。一番慣れないのは言葉です。

津軽弁は難しく、今はコロナウイルス予防でマスクを皆さんつけているのでなかなか聞き取れないことも多く、仕事先でも同僚に助けられています。

こちらの人は本当に馴染みがよく、声掛けをたくさんしてくれるので助かります。

もう一つは、こちらは車でないとどこにも行け

ないです。

ないので、これから初めての冬を迎え、冬道運転のことを考えると不安があります。

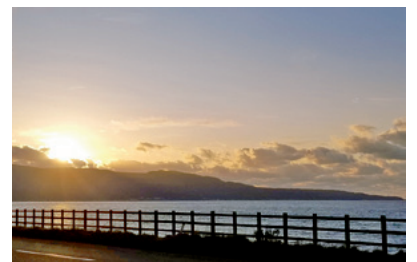
Q こちらは住んでみて良かったことは。

A まず空気がきれいで、毎日マイナスイオンを浴びているように感じます。



姥袋地区からの岩木山のようす

海・山・川が近くにあります。環境がとてもいい。今まで見たことがないような朝陽や夕陽、四季の移ろいなど自然の豊かさを日々感じています。自宅ですぐ時間も東



国道101号からの夕陽

Q こちらの食べ物に合いますか。

A 食べ物とにかく美味しいと思います。お米、野菜等は特に甘みを感じます。全て水の美味しさからきているように思います。

東京では全国各地のいろいろな物が購入できますが、この美味しさはこちらでしか味わえないものだと思います。

こちらで美味しいスイーツ等を見つけては妹達に送り、こちらの味を発信しています。

Q 実際に住んでみて思うことはありますか。

A やはり雇用が少なく、最低賃金は低いと感じます。それでいて東京と物価は変わらないので生活は大変です。ね。給与水準が上がらないと仕事を辞めていく人は多くなっています。企業誘致等で働く場があれば、環境もいいので移住して行く人も多くなるのではないかと思います。

海・山・川が近くにあります。環境がとてもいい。今まで見たことがないような朝陽や夕陽、四季の移ろいなど自然の豊かさを日々感じています。自宅ですぐ時間も東